

On Air

むさしのFM市民の会だより Vol.30 オン・エア 2020

市民が創る
むさしのFM 78.2MHz
広報紙

私のとっとおきの武蔵野

志賀和男(境南)

*井の頭を散歩するのが至福のひと時となりました。

井の頭の花火を見たことを鮮明に覚えています。

今から70年近く前の真夏の夕餉の後、自宅から

*境内で生まれ育った私は今から70年近く前の

*春！庭がもっこり、もっこりモグラだ。逆さの植木鉢で冬眠していた怠け者のカエルは落ち葉を頭に。胸をそらし威張ったトカゲを手に乗せて遊んだ幼い日々。燕は五日市街道を低空飛行していたっけ。懐かしいなあ。

竹山悠紀子(東町)

*スイスは春の訪れとともに、周りの色がすっかり変わる。そんな景色を当たり前に

23年越し、帰国して早9年。

ここ武蔵野をお店と共に

新たな居場所に築いていきたい。

高口智美(緑町)

*子供の頃から大好きだった「アトリエニキティキ」は、今や息子の大のお気に入り。お買い物帰りに立ち寄ると、木でできた色とりどりのおもちゃ達が賑やかに迎えてくれます。

小林沙羅(杉並区)

足元にタンポポ、野すみれ、花蕙。川には亀や小さな白鷺の姿も。愛犬との散歩道です。

野口満理子(境)

*五日市街道の真ん中を流れる千川上水両側の歩道。

道路側にツツジ、川辺に榎や櫻、

川には亀や小さな白鷺の姿も。

*ハピネスセンター前の櫻並木。夏の炎天下、近隣住民にとって巨樹の木陰は通り過ぎるだけで心安らぐ。今建設中の外環道の出入道路で通過出来なくなる。住民の暮らしは無視？

野村まり子(三鷹市)

特集

むさしのFM開局25周年
～共に歩んだ25年～
..... p. 2 ~ 3

「むさしのtoday」2019.4/1~2020.3/31 p. 4 ~ 5
「発信!わがまち・武蔵野人」2019.4/5~2020.3/27 ... p. 6 ~ 7
「フクシマを思うシリーズ」報告 他 p. 8

特集 むさしのFM 開局 25周年 ~共に歩んだ25年~



これからも、市民参加で
武藏野の魅力発信を！

武藏野市長 松下 玲子

むさしのFMが開局25周年を迎えました。25年という節目を迎えるにあたり、長きに亘り市民の皆さまからの情報発信を継続して取り組んでいらっしゃる、むさしのFM・市民の会の皆さまの様々なご尽力に感謝と敬意を表します。

まちの情報や、まちで活躍する多彩なゲストをお招きして放送する「発信！わがまち・武藏野人」も回を重ねて、続けています。

番組の企画やゲストのコーディネートと、まさに市民参加で武藏野の魅力を発信されていると思います。

これからも地域に根差した情報発信を、積極的に行っていただきたいと思います。

むさしのFM・市民の会の益々のご発展を祈念して、お祝いのメッセージといたします。



コミュニティFM前史

週刊きちじょうじ編集長 大橋 一範

前に、小さなFM局が沢山あり、帰国後に恩師の生田正輝先生（平成7年まで電波監理審議会会長）に「日本にもコミュニティサイズの放送局を」と提案。数年すると「お前の言う放送作ったよ」とコミュニティFMの制度が誕生。生田先生と木村太郎さんと霞が関ビルの喫茶店で会い「オレ葉山でやるから、吉祥寺で頑張れよ」と木村さん。でも武藏野は市主導でスタート。関東圏でハヤマFMが一番早く、東京最初の開局はむさしのFMです。週刊きちじょうじ20周年、1994年6月6日「市民と地域メディアシンポジウム」を前進座劇場と吉祥寺南町コミセンで開催。生田正輝先生、木村太郎ハヤマFM（現湘南ビーチFM）社長、仲宇佐達也（NTT武藏野研究開発センター）、土屋正忠武藏野市長らが基調講演。「土屋市長に言われて、FMの担当に」と沼田健さんが事務所に飛び込んできた「シンポに参加しておけばよかった」と一言。株式会社エフエムむさしの設立が1994年10月19日、そして開局日1995年3月28日。当時の週刊きちじょうじには開局連記事。1995年4月7日号には「ボランティアが支えるコミュニティ情報」がタイトル。その歴史は今も続いている。



新たな門出
市民の会も共に歩んで25年!!
25年の節目は銀婚
いぶし銀の魅力これからも

今年は新型コロナウイルスの影響で、多くの皆さんと“一区切り”的な集いを行うことはできませんが、お寄せくださったお祝いの言葉を追い風にこれから25年をスタートします。それぞれの立場での「思い」の詰まった原稿をありがとうございました。 むさしのFM市民の会代表 小餅



ご挨拶

株式会社エフエムむさしの
代表取締役社長 小島 祐一

むさしのFM市民の会の皆様方には、日頃より弊社放送事業のためにご協力を賜り、誠にありがとうございます。皆様方のご活動のおかげにより、弊社も地域メディアとして継続できたものと思います。

開局から25年を経過し、弊社の役割も地域情報や災害時の発信だけではなく、子育て支援として童話の読み聞かせ番組を毎晩放送している他に、高齢者の方々の転倒防止、認知症抑制のためのトレーニング番組の放送など、映像のないラジオだからこそできるものがあると確信しております。

現在全国的には7人に一人が75歳以上という状況の中、ぜひ弊社のラジオ放送により、人生100年時代を健康的に送っていただきたいと心からお願い申し上げ、私のご挨拶といたします。



「むさしのFM25周年」に寄せて

アナウンサー・司会・ナレーション 宮原 靖子

京都で初めてのコミュニティラジオ局 東 災害時に一早く正確な情報を伝えられる。フリーアナウンサーの私が自分の暮らすこの街でも何か役に立てるかもしれない…。

そんな気持ちで扉を叩いた。イベント司会、子育て番組、ゲストトーク、リポートなど数え切れぬ程の街の皆様との繋がり。

ここだからこそ見える大切な「もの」「こと」それが私の原点。これからもその想いを忘れずに語り続けていくこうと思う。スイッチ入れて聴こえた声がいつもと変わらない事。それが私から皆様への感謝の想い。

「25年間ありがとうございました」



むさしのFM

お父さんお帰りなさいパーティ実行委員会
委員長 田中 邦忠

むさしのFM開局25周年、それを支える「むさしのFM市民の会」の継続的な活動、本当に素晴らしいと思います。一方、私は地域活動経験5年程度とまだまだ駆け出しだですが、日々予定を詰め込んで楽しく活動させていただいている。活動を続けているのは、やはり「楽しいから」と言うのが最大の要素です。利害関係、肩書・経歴を離れた人間と人間の関りから生まれる地域活動。さまざまな新しい出会いが楽しさにつながります。楽しさが活動の原動力なのですが、最近はこれに加えて「この楽しさを多くの人に伝えたい」という思いが膨らんでいます。

今後も、市民の発信場所としてのむさしのFM、むさしのFM市民の会であってほしいと思っています。おめでとうございます。



コミュニティFMむさしの開局の頃

元武藏野市長 前衆議院議員 土屋 正忠

20 数年前に郵政省（現総務省）のキャリアで、高校の先輩のIさんが市長室へ来て「今度コミュニティFMを立ち上げ電波を割り当てる。市長、開局の第一号にならないか？」と。私はコミュニティ情報の発信のため「是非やりましょう」と答え、準備にかかりました。

ところがI先輩が人事異動で変わった後の担当者は「コミュニティFMは情報過疎の地域に割り当てる」と新方針を伝えてきました。私は「その理念は良しとするが、情報過疎の地域はスポン



武藏野市とのつながりを忘れません

詩人、元原発強制避難者 小島 力

十 年前の原発事故の最中、都庁から指定されるまま避難してきた私たちを、知る人一人いないこの街で、市役所をとりまく桜並木が五分咲きの花をつけてひっそりと迎えてくれました。

その後様々な市民運動に携わる多くの人々と知り合い、その集まりでは料理講習会にも「えんがわ」のおしゃべり会にも憲法学習会や原発反対デモにも、気兼ねなく呼んで貰えたり、年に数回のシリーズ集会を進めてきた「福島を思う」実行委員会の人々とも、何回もラジオ対談を企画してくれたむさしのFM市民の方々、深い結びつきが生まれました。

とりわけ再三訪れたむさしのFMでは、いつも親しくあたたかく迎えてくれたことを今も忘れません。

むさしのFM 78.2 MHz

むさしのFM市民の会だより

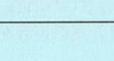


今や楽しみになった、むさしのtoday出演!!

むさしのtodayレギュラー出演者 鬼頭 麻佐

「むさしのToday」が毎日フレッシュな話題に絶えない番組なのは、コーディネーターの皆様のチームワークの素晴らしさのお陰。日程やテーマの割り振りを毎回電話で丁寧に対応してくださるので、安心して出演できています。5年前、ふとしたことで大変お世話になっているご近所のMさんから気軽に引き継いでしまった当初は、毎月の話題に困るのではと心配でした。しかし、母、PTA、地域ボランティアとして様々な方面へアンテナを張ってみると、意外と季節ごとに地域行事や話題が見つかるもので、たった10分間の出演がすっかり毎月の楽しみへと変わりました。

これからも地域の話題を多くの皆様と共有できる番組として続いてほしいと願っております。



サーも過疎ではないか」と申し上げました。

それから1年経た頃、郵政省から再び連絡があり、武藏野市も開局してくれませんかとの連絡、そこで武藏野市が1000万円出資をし、横河電機や民間の会社、市の関係団体等が9000万円、合計1億円出資して「コミュニティFM武藏野」を設立し、放送が始まったのです。身近な少年野球や市民大運動会等オンエアしてもらい人気でした。同時に市民参加で番組をつくることになり、小美濃珠子さん中村茂美さんとのお二人を中心に、「むさしのFM市民の会」を立ち上げて今日まで活動が続いています。

25年間コミュニティFMむさしのを支えて下さったボランティア、スポンサー、職員や関係者の総ての皆様に、開局者として心から御礼を申し上げます。



25周年の想い

むさしのFM市民の会初代代表 小美濃 珠子

私たち市民が公共放送に参画してから四半世紀が経ちました。現代のような大マルチメディアが未だに確立されていない25年前に元市長土屋正忠氏が首都圏に初となるコミュニティ放送を武藏野市へと電波を獲得。私は第三セクター方式の市民参加の立場で活動を始めました。

試行錯誤をしながら、放送に市民枠を確保する事に没頭の日々を過ごし、今日の基盤がその頃に成されたとするのであれば『週刊きちじょうじ』大橋一範編集長を外すことは出来ません。多くのことを教わり共に歩んできました。

合わせて今日迄活動を続行しているむさしのFM市民の会の皆様に敬意を表します。

そして故人になられた二代目代表三浦千恵子さん、四代目代表松岡裕子さんに感謝と哀悼の意を捧げます。

「むさしの today」

あなたの町の情報を市民が自宅から毎日発信 月～金(午前9:20～9:30)
2019年4/1～2020年3/31(5679回～5940回)
再放送：当日 19:00～、1週間分 日曜日 17:00～

「4月1日から市のごみ収集方法が変わります」新垣俊彦(西)「神楽坂散策に行って来ました」岡野正隆(西)「飯能市のテーマパーク“ムーミン谷”に行きました。楽しみ方を教示」星野高明(東)「桜堤サンパリエで桜祭り実施、老人会も参加・出演」木川憲子(桜)「原荘介、加藤登紀子を歌う(あなたに捧げる歌)CD発売中」小林一夫(北)

「小学校入学式」鬼頭麻佐(本)「雑木林の再生地にモズがやって来た」田中雅文(境)「明治大学平和教育登戸研究所に戦跡遺跡を見学」島津好江(関)「小中学校の入学式に参加して」川鍋和代(境南)「伊豆下田、松崎を散策」鎌内啓子(北)

「お父さんお帰りなさいパーティ開催」田中邦忠(南)「市民文化祭で朗読の会」吉田千恵子(東)「上映作品紹介」大森隆太(本)「けやき祭りについて」寺島英美子(北)「南町3丁目福祉の会“万友会”でちらし寿司を作ります」吉岡諒子(南)

「歩こう会を含めて新入会員への対応」近藤和義(中)「市内の図書館にみる平成のベストセラー」三井一夫(南)「フィラリア(蚊が媒体)への対応」大村知之(本)「各種の総会、参加して仲間づくり、如何?」小餅友子(南)「八幡町、連休前の様子・万葉集勉強会で“令和”を取り上げる」渡邊卓治(八)

「定点観測? 東町のまちの様子」原利子(東)「平成から令和へ、時代の移り変わりに思う事」原田克子(本)「令和になり、渋沢栄一について」川鍋和代(境南)「第13回武蔵境ピクニックについて」日下部礼子(桜)「三鷹第4小学校6年生、燐燐会・金田志津枝先生を囲んで」小林一夫(北)

「若葉寄席・民謡大会開催」露木小夜子(境)「団栗の切り株から芽が出てきました」田中雅文(境)「菩提寺、館林の善導寺77代導師の葬儀に参加」島津好江(関)「幻想サウンド“大正琴・三味線”的演奏会開催」矢野久子(中)「半世紀振りに奈良・飛鳥を訪ねて」岡野正隆(西)

「むさしのジャンボリーについて」近藤和義(中)「5月の俳句の季語について」三井一夫(南)「上映作品の紹介」大森隆太(本)「憲法月間記念行事講演会・憲法を学ぶための基礎知識」小餅友子(南)「武蔵野市水防訓練実施、市民公園にて」内田道行(北)

「けやき祭りと6月から工事のためコミセンは休館」寺島英美子(北)「地域防災ネットについて」木川憲子(桜)「つばさ音楽クラブと各方面とのコラボ」東海林未季(西)「お父さんお帰りなさいパーティ」田中邦忠(南)「フクシマを思うシリーズ6月1日開催・高知への旅」鎌内啓子(北)

「吉西公園で仲良し祭りに参加する吉田接骨院長の紹介」鬼頭麻佐(本)「地域の自治会の活動が活発に」渡邊卓治(八)「新緑の高尾山に登りました」吉田千恵子(東)「ツバメの姿が見えました、東町のまちの様子」原利子(東)「老壯シニア講座・国際儀礼 プロトコール」後藤誠一(北)

「街づくり未来塾」川鍋和代(境南)「善光寺参り、82歳の乗り鉄さんと篠井線で松本から長野へ」

星野高明(東)「梅雨と雑木林」田中雅文(境)「警察のボランティア、青少年育成・オレオレ詐欺」小川章子(桜)「防災訓練でスタンブラー8つの防災プログラム」村上功一(本)

「幼な馴染み、ご近所女子会を数十年振りに」鎌内啓子(北)「残された短歌集について」三井一夫(南)「青梅街道宿場町 田無」岡野正隆(西)「アプロードの道を訪ねて」木川憲子(桜)「テーマ“がんと家族”情報交換会開催」齊藤理恵(南)

「防災の総会開催」寺島英美子(北)「クリーンセンターEコマルシェイベント報告」新垣俊彦(西)「上映映画紹介」大森隆太(本)「子どもと生きる」芦田俊武(北)「消防団・避難所運営の代表として、叙勲・瑞宝単光章受賞」村雲祐一(境)

「1小地域防災ネットワーク合同訓練実施」鬼頭麻佐(本)「武蔵野史談会の活動など」島津好江(関)「梅雨を迎えた千川上水・周りの自然の様子」渡邊卓治(八)「東町近辺のお店で働く女性像」原利子(東)「万葉の世界を巡ってきました」吉田千恵子(東)

「新聞折込み広告、買い物に参考にしますか? 店によっては価格が異なる」星野高明(東)「雑木林活動の交流会、雑木林の再生・保全に取り組む多摩地域の市民団体」田中雅文(境)「武蔵野警察母の会で表彰式」小川章子(桜)「碓氷峠パート2、老人クラブで歩くのを実施」木川憲子(桜)「子どもの能楽無料稽古」青木健一(東)

「亞細亞大学街づくり未来塾」川鍋和代(境南)「第1小学校、夏祭り開催」鬼頭麻佐(本)「第3小学校で南町カーニバル開催」児玉言子(南)「アメリカ旅行に行ってきました」後藤誠一(北)「初めての料理教室参加、二葉栄養専門学校にて」小林一夫(北)

「わんぱく相撲開催、南町カーニバル」吉岡諒子(南)「東町の地域情報」原利子(東)「身近な大学の博物館」岡野正隆(西)「エコアツブ協議会について」松川幸弘(西)「熊本城、その後」竹内正子(北)

「夏の平和事業が始まります」小餅友子(南)「特殊詐欺警告」三井一夫(南)「国際美術館に行ってきました」栖雲劔子(八)「境浄水場について」渡邊卓治(八)「吉祥寺サードプレイス(KT)の紹介」田中邦忠(南)

「傾聴ボランティアの報告会」吉田千恵子(東)「8月11日は開前のお盆」島津好江(関)「ブックマンションオープン」鎌内啓子(北)「きりん塾、ハモニカ横丁、里の店主豊泉さんによる“お酒の上手な飲み方・摘みの工夫”講義」小林一夫(北)「三鷹市風のホールでカントオーネコンサート開催」坂爪いちお(三・上連)

「原在介さんリサイタル、傘寿記念・森繁久弥没後10年、ゲスト多彩」小林一夫(北)「吉西公園、仲良し祭り」鬼頭麻佐(本)「但馬の城下町出石の旅」岡野正隆(西)「伊勢湾台風から60周年、愛知県立図書館で展示会」三井一夫(南)「中央公園の歴史を巡る学ぶウォーキング」渡邊卓治(八)

「105歳で亡くなった夫の母の事」今村明美(御)「地域の健康体操について」平住周惠(本)「秋の文化祭で音楽祭、ダンス・バレエに出演」東海林未季(西)「子ども食堂と郷土料理」島津好江(関)「南町コミセンで、わんぱく相撲開催」吉岡諒子(南)

「“檜原原住民の森”参加で手作り巣箱講座」星野高明(東)「エコプラザ(旧焼却場の建物)委員会について」新垣俊彦(西)「朗説劇出演」宮沢賢治・芥川龍之介・山本周五郎作品他」長谷川葉月(緑)「九浦の家・生き物さがしに参加して」原利子(東)「袖木沙弥郎(日本を代表する染色家)県立美術館を見学して」三井一夫(北)

「武蔵野市男性料理教室に参加」平住周惠(本)「クレヨンハウスで行われるアーサビナードの紙芝居を見た」鎌内啓子(北)「武蔵野市の戦争展に行って来ました」岡野正隆(西)「持続可能な社会に向けて」田中雅文(境)「境南盆踊りに参加」木川憲子(桜)

「幼な馴染み、ご近所女子会を数十年振りに」鎌内啓子(北)「残された短歌集について」三井一夫(南)「青梅街道宿場町 田無」岡野正隆(西)「アプロードの道を訪ねて」木川憲子(桜)「テーマ“がんと家族”情報交換会開催」齊藤理恵(南)

「コミュニケーション評議委員会に参加して」寺島英美子(北)「恒例 武蔵境自動車教習所の夏のイベント紹介」小林良太(境)「9月1日は八朔の節句の日」島津好江(関)「認知症サポートのステップアップ講座を受講」川鍋和代(境南)「9月の2つのイベント、虫の声を聴く会、江戸・東京のこれから」渡邊卓治(八)

☆防災週間特集 —————

「災害時のトイレについて」市川ゆかり(南)「ペットの防災、まず避難について」大村知之(本)「1小地域防災ネットワーク」鬼頭麻佐(本)「第三分団消防団の活動」村上功一(南)「千川地域防災について、平時の時準備を呼びかけ」伊藤さつき(八)

「児童養護施設18歳の旅だち、全てに意味があり・皆大切な存在」鈴木邦明(東)「水分補給の大切さ、温泉の入り口にある水の意味」竹内正子(北)「味覚の感謝祭・秋は須坂で蔵開き、信州須坂市遠藤蔵酒場にて」星野高明(東)「家の本を整理して」栖雲劔子(八)「学校ビオトープを活用しよう」田中雅文(境)

「お父バサロン・武蔵野の文化人達紹介」後藤誠一(北)「アフガニスタンで活動中の中村哲さんの講演を聞いて」鎌内啓子(北)「コミセン(南・本宿・東町)共催の議員と語る会・秋祭りについて」原利子(東)「老人クラブ連合会カラオケ発表会について」木川憲子(桜)「芸文協の発表会のお知らせ」吉田千恵子(東)

「けやきコミセン工事の進行状況と休館中の皆さんとの様子」寺島英美子(北)「境南ふれあい広場でラグビーイベント開催」山谷美和(境)「マギーズ東京に学ぶがんサポート拠点を武蔵野に」の活動」高木須磨子(東)「武蔵野市郷土史会の講演会・木下栄三氏」島森和子(北)「ぐっどういる境南まつり開催」川鍋和代(境南)

「わんぱく相撲開催、南町カーニバル」吉岡諒子(南)「東町の地域情報」原利子(東)「身近な大学の博物館」岡野正隆(西)「エコアツブ協議会について」松川幸弘(西)「熊本城、その後」竹内正子(北)

「夏の平和事業が始まります」小餅友子(南)「特殊詐欺警告」三井一夫(南)「国際美術館に行ってきました」栖雲劔子(八)「境浄水場について」渡邊卓治(八)「吉祥寺サードプレイス(KT)の紹介」田中邦忠(南)

「原在介さんリサイタル、傘寿記念・森繁久弥没後10年、ゲスト多彩」小林一夫(北)「吉西公園、仲良し祭り」鬼頭麻佐(本)「但馬の城下町出石の旅」岡野正隆(西)「伊勢湾台風から60周年、愛知県立図書館で展示会」三井一夫(南)「中央公園の歴史を巡る学ぶウォーキング」渡邊卓治(八)

「まちをつくる学び合い」田中雅文(境)「“朗読のしらべ”開催」吉田千恵子(東)「市の防災訓練についてと合わせて日頃の防災について」内田道行(北)「バフォーマーズフェス」山谷美和(境)「特別養護老人ホーム、さくらえんのいきいき体操について」木川憲子(桜)

「管外研修で横浜フラットガーデンに行って来ました」寺島英美子(北)「むさしの母の会の現況」小川章子(桜)「フクシマを思うシリーズ28『福島第1廃炉の記録』開催」鎌内啓子(北)「定時制高校(夜学)について」三井一夫(南)「八幡町4丁目の歴史と現況について」渡邊卓治(八)

「サイエンスフェスタに参加」川鍋和代(境南)「クリーンセンターで“ハーベスト”開催」新垣俊彦(西)「1中フェスティがあります」鬼頭麻佐(本)「朗読奉仕会の視覚障害者のためのCD、高齢者にも広めたい」塚川さつき(御)「桜野小で行われた市の総合防災訓練に参加して」島森和子(北)

「南町フリーマーケット開催」黒木智春(南)「ウサギと毒ガスの大久野島」岡野正隆(西)「お父バサロン開催、ボードゲーム家にあるもので気軽に楽しむ」後藤誠一(北)「サイエンスフェスタに行って来ました」川鍋和代(境南)「コミセン近くの東町のまちの様子を」原利子(東)

「フクシマを思うシリーズ『福島第1廃炉の記録』鎌内啓子(北)「11月24日は武蔵野市平和の日」小餅友子(南)「応急手当出来ますか! キリン塾で講習会」小林一夫(北)「武蔵野市民社協の事業が色々ありました」栖雲劔子(八)「紅葉を楽しもう!」田中雅文(境)

「大野田地域防災訓練実施」寺島英美子(北)「むさしの母の会の現況」鬼頭麻佐(本)「子どもを傷つけるもの、昔は体罰、今はスマボ」三井一夫(南)「桜堤児童館でクリスマスパーティをします」山谷美和(境)「武蔵野市平和の日を控え中央公園の今昔を考えます」渡邊卓治(八)

「御殿山2丁目町会のこと」今村明美(御)「第8回塩之麿丸トークショー開催」塩之麿丸(境)「傾聴ボランティアの研修に参加して」吉田千恵子(東)「開前南小学校の展覧会の様子」島津好江(関)「フクシマを思うシリーズ28回に参加して」竹内正子(北)

「アコーディオンとギターでクリスマス音楽会開催」小林一夫(北)「ジャーナリスト安田純平さん他1名との共著本出版記念告知」北川史歩子(西)「母の会の講演会・ヤングケアラ(溢谷智子さん)について」小川章子(桜)「武蔵野市総合防災訓練に参加して」木川憲子(桜)「雑木林の冬」田中雅文(境)

「大森貝塚の2つの記念碑」岡野正隆(西)「歩こう会の来年の予定をお知らせします」金子恵一(中)「始めてみよう! 地域活動」田中邦忠(南)「東町の自然・第3中学校生の防災訓練に東部福祉の会も参加」原利子(東)「二葉栄養専門学校で開催さ

「フクシマを思うシリーズ29回3月24日にあります」鎌内啓子(北)「エコプラザについて」新垣俊彦(西)「東町の農業公園の工事開始」星野高明

れた男性料理教室に参加して」平住周惠(本)

「大野田地域防災訓練・映画、それぞれの家族の感想」寺島英美子(北)「ケアコート武蔵野でクリスマスコンサート」川鍋和代(境南)「武蔵境自動車教習所で餅つき大会開催」山谷美和(境)「青少年は楽しいです」鬼頭麻佐(本)「おばさん達のクリスマス会は一足早く6日にしました」吉田千恵子(東)

「令和にかかわって万葉を楽しむ会を紹介」渡邊卓治(八)「今年を振り返って」鎌内啓子(北)「八幡町のこれから」伊藤さつき(八)「60年前の武蔵野」三井一夫(南)「旧赤星鉄馬邸を見学して」竹内正子(北)

「吉祥寺まち案内所は千客万来」藤川千草(三・半札)「南町コミセンの1月のイベントについて」小餅友子(南)「今年の干支生まれ」林万里(北)「今年の干支生まれ」土平哲生(本)「3小校庭でどんどん焼き」児玉言子(南)

「スイス食堂(ルブレ)の紹介」小林一夫(北)「ウォーキングについて」金子恵一(中)「お父バサロン開催、ボードゲーム家にあるもので気軽に楽しむ」後藤誠一(北)「サイエンスフェスタに行って来ました」川鍋和代(境南)「コミセン近くの東町のまちの様子を」原利子(東)

「境 山野緑地にやって来た野鳥たち(百舌鳥・りょうびたき)」田中雅文(境)「絶滅種・文化が消えるので…よろづ朝風呂に行って来ました」星野高明(東)「小地区新年子供会に参加して」鬼頭麻佐(本)「桜野小でどんどん焼き開催」木川憲子(桜)「コロナウイルスで楽しんでいたコンサート延期・中止でがっかり」鎌内啓子(北)

「武蔵野コミュニティ協議会の令和元年度活動報告」寺島英美子(北)「赤十字都支部で講演会」栖雲劔子(八)「山の上ホテル物語」岡野正隆(西)「猫と楽しく暮らすために」大村知之(本)「開前南小学校の生徒と地域の人々との交流活動」島津好江(関)

「那須への旅行を延期しました」吉田千恵子(東)「コロナウイルスに思う」三井一夫(南)「中島知久平と赤星鉄馬」渡邊卓治(八)「身近な春を見つけました」川鍋和代(境南)「むさしのジャンボリーの準備が始まりました」鬼頭麻佐(本)

「2020ボランティア研修を受けて」小川章子(桜)「地域コーディネーターをして思う事」伊藤さつき(八)

(東)「お父バサロンに行って来ました」川鍋和代(境南)「吉祥寺東町のあんこ屋さんについて」小林一夫(北)

「けやきコミセンがリニューアルオープン、今後の予定を」寺島英美子(北)「スイングホールでカンツオーネコンサート開催」坂爪いつお(三・上連)「昨年12月に亡くなった夫が通夜の前日に現れた」小川章子(桜)「10年ぶりにお難様を出しました」吉田千恵子(東)「人との付き合い方、その後」近藤和義(中)

「むさしの地域をつなげる会の紹介」鬼頭麻佐(本)「図書館の活用について」三井一夫(南)「老人クラブ連合会の発表会・輪投げ大会」木川憲子(桜)「史談会バス旅行、中島知久平のふるさと群馬へ」渡邊卓治(八)「三鷹オールゴールド館を訪ねて」岡野正隆(西)

「4月から始まるウォーキング協会のスケジュールを紹介」金子恵一(中)

むさしのFM市民の会企画「発信! わがまち・武蔵野人」

あなたのそばの武蔵野人が続々登場!(2019年4/5~2020年3/27 892回~942回)

また1年たくさんの出会いがあり、素敵なお話しを伺いました。生放送終了後のゲストの笑顔が素晴らしい!
パーソナリティ伊東かおりさんがベテランの味でゲストの魅力を
存分に引き出しています。時間も4:10~4:30になりました。

☆毎週金曜午後4:10~4:30 公開生放送・土曜朝10:00~再放送

★インターネット同時配信! 世界中で聴けます。

★放送後はHPポッドキャストでいつでもお楽しみ下さい。

ご観覧大歓迎、吉プラのごついでにお気軽に3階スタジオへお立ち寄り下さい。



◎2019年

- 4/5 中村真由美さん(北町)吉おばさんキューバ、ベトナムの旅
- 4/12 本田拓夫さん(関前)元パウスシアター館主「吉祥寺に育てられた映画館」上梓
- 4/19 友野智子さん(境南)世界遺産認定講師、コミセン、高齢者施設で講演
- 4/26 斎藤理恵さん(南町)マギーズ東京を武蔵野地区に
- 5/3 興安さん(東村山)内モンゴル出身、来日20年水墨画家
- 5/10 野口亮司さん(御殿山)IT企業を起すには……
- 5/17 浦澤奈美さん(本町)果実園リーベル副店長兼ホールチーフ
- 5/24 下谷廣一さん(北町)武蔵野市の縄文遺跡
- 5/31 邑上守正さん(境南)前武蔵野市長、亞細亜大学客員教授、都市計画プランナー
- 6/7 青木健一さん(東町)子供能楽塾、子供たちに能の楽しさを
- 6/14 山本まさ子さん(東町)ボランティア団体ACHA代表、プラネットカナル広報担当
- 6/21 坂爪いちおさん(三鷹)カンツオーネ歌手、イタリアの友人とコンサート
- 6/28 野口満理子さん(境南)ファンキー、サムタイム、麦グループオーナー
- 7/5 西澤沙苗さん(江戸川)ボサノヴァ弾き語り、講師、武蔵野でライブ活動
- 7/12 平住周恵さん(杉並)吉祥寺手技治療院代表、男の料理教室など在宅介護支援センターでの地域活動
- 7/19 片桐健滋さん(三鷹)映画監督「きのう何食べた?」が話題沸騰、テレビ放映中
- 7/26 松居直美さん(南町)オルガニスト、オルガン同好会、子どもオルガン教室
- 8/2 高橋光子さん(緑町)風船爆弾造りに動員された作家、小説「ぼくは風船爆弾」
- 8/9 水野潔子さん(境)広島女学院専門学校礼拝時被曝、長年に亘り原爆の語り部
- 8/16 竹山悠紀子さん(東町)講演「戦争と私-満州に生まれて-」は、70名の参加がありました
- 8/23 大石芳野さん(御殿山)写真集「長崎の痕」を広める会発足
- 8/30 長谷川鐵夫さん(南町)「戦争の時代を過ごして」



下谷廣一さん(5/24)



邑上守正さん(5/31)



6/7



6/14



6/21



6/28



7/5



7/12



7/19



7/26



8/2



8/30



8/16



8/23



8/30



9/6



9/13



9/20



原荘介さん、小西智子さん(9/20)



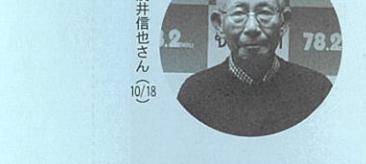
北迫薰さん(9/27)



野村まりこさん、八田尚子さん(10/4)



須永弘文さん(10/11)



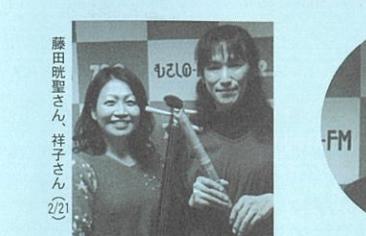
浅井信也さん(10/18)



大野晋司さん(11/29)



坂爪いちおさん(12/12)



佐々木雄一さん、塚田章宏さん(12/20)



田中邦忠さん(11/8)



吉野真裕美さん(3/20)

小美濃珠子さん(3/27)

- 9/6 永井清さん(御殿山)井の頭自然文化園園長、はな子をはじめ動物のエピソードや楽しいイベント、文化園は自然に囲まれたオアシスです
- 9/13 中西功さん(西久保)ブックマンション7月17日オープン
- 9/20 原荘介さん、小西智子さん(中町)10月8日なかのZEROホールコンサート
- 9/27 北迫 薫さん(西久保)パン屋・オーフェンオーナー「夜間飛行」作者
- 10/4 野村まりこさん、八田尚子さん(三鷹)野菜の絵本シリーズ「さつま芋」
- 10/11 須永弘文さん(緑町)武蔵野市アーチェリー協会理事長
- 10/18 浅井信也さん(東町)東部福祉の会副会長 東部フェスティバル
- 10/25 杉浦 良さん(本町)二葉栄養専門学校調理科教師、11月イベント
- 11/1 小森身智世さん(三鷹)三鷹消防署署長
- 11/8 田中邦忠さん(南町)「お父さんお帰りなさいパーティ」実行委員長
- 11/15 田中由佳さん(中町)・佐藤遼さん(境) 田中さんは「しょーとてんぱー武蔵野」代表 会計の佐藤さんは、亞細亜大学一般奉仕団「細流(せせらぎ)」所属

- 11/22 塚川さつきさん(御殿山)、宇波昌子さん(北町)朗読お喋りサロン
- 11/29 大野晋司さん(本町)美術玩具作家、MONOギャラリーで個展
- 12/6 田口由紀子さん(本町)こころダイニング吉祥寺店マネージャー
- 12/13 大竹桂子さん(南町)吉祥寺雑学大学40周年、副学長
- 12/20 竹山悠紀子さん(東町)満州に生まれてその2
- 12/27 竹内雄一さん(杉並区)旧・赤星邸の建物と緑を武蔵野市に保存を願う会

◎2020年

- 1/10 佐々木雄一さん・塚田章宏さん(関前)1月11日還暦コンサート
- 1/17 高橋みのりさん(西久保)コーラスわかば発表会1月25日
- 1/24 高口章・智美さん(緑町)「スイス食堂ルプレ」の名物は本場スイスの味チーズフォンデュ
- 1/31 中島保さん(船橋)原田宣子さん(東町)井の頭五行歌会員、定年後、子育て後に知った五行歌の楽しさ
- 2/7 志賀和男さん(境南)「クリーン武蔵野を推進する会」会長、環境について多岐にわたる活動
- 2/14 菅原健さん(三鷹)パーキンソン病を抱えながらサテラ三鷹で就労
- 2/21 藤田暁聖、祥子さん(杉並)夫婦で尺八、三味線演奏、祥子さんは女優としても、様々なジャンルに挑戦
- 2/28 小山信夫さん(北町)武蔵野消防署長
- 3/6 須田富昭さん(東町)吉祥寺今昔物語、懐かしい写真もたくさん持参
- 3/13 岡田めぐみさん(緑町)「むさしのスマイル」代表、キビタキの会、原発事故自主避難者『原発事故後の「非常事態宣言」はまだ解除されていません』
- 3/20 吉野真裕美さん(三鷹)まちづくり三鷹 サテラ三鷹担当
- 3/27 小美濃珠子さん(東町)むさしのFM25周年、市民の会初代代表



★吉祥寺チャリティライブイベント「フクシマを思うシリーズ」10年目へ！協力：むさしのFM市民の会

東京電力福島第一原発事故からまる9年が経ち10年目なりました。「原子力非常事態宣言」は解除されないまま、被災地は政府の復興を強調するキャンペーンとは裏腹に、帰還宣言が出ても多くの人が戻って来ていません。また今なお多くの人が故郷を離れて避難を続けています。未だ復興には程遠い状況です。

そんな中「フクシマを思うシリーズ」は思いを共にする皆様に支えられ今後も「福島原発事故をわすれない、風化させない」をモットーに福島の人々に心を寄せ、共に生きていく覚悟の「チャリティライブイベント」を吉祥寺で地道に粘り強く継続していこうと思っています。尚、3月24日、フクシマを思うシリーズ29「原発事故から九年、小児甲状腺がんに寄り添う」は新型コロナウイルス感染拡大で今回はやむなく中止致しました。

〈司会・朗読 金子あい〉（鎌内啓子 記）

《2019年度開催報告》

◎ 第27回 6/1(土) 武蔵野スイングホール、14:00～

お話し：小出裕章（元京都大学原子炉実験所 助教）

「福島事故と東京オリンピック—棄民の国に抗う—」

朗読：金子あい

演奏：ピアノ Frederic Viennot（フレデリック・ヴィエノ）

今の日本にとって、福島の原発事故の下で苦しみ続けている罪のない人たちを棄民にしたままオリンピック開催に躍起になるこの国の現状を小出裕章さんがパワーポイントでデーターを示しながらじっくり語りました。フレデリック・ヴェノさん即興ジャズ演奏も好評でした。



◎ 第28回 11/19(火) 武蔵野公会堂パープルホール 19:00～

お話し：西澤 呂（問題解決型フォトグラファー）「福島第一 廃炉の記録」

朗読：金子あい

演奏：violin 太田恵資 piano 佐藤允彦

東京電力の協力を得て2014年から福島第一原発事故廃炉の作業を撮影続け迫力ある廃炉の数々の写真を上映しながら撮影時のエピソードも交えながらのトークに会場は息を呑みました。Violin太田恵資さんとジャズピアニスト・佐藤允彦さんの即興演奏に参加者は興奮状態でした。



*次回のフクシマを思うシリーズは7月7日(火曜日)武蔵野公会堂パープルホール 19:00～は延期になりました。

☆令和元年度「総合防災訓練」(2019.10.27)

今年度は、桜堤地域の桜野小学校が会場となりました。参加者はメイン会場参集でしたので、訓練開始前に会場内の、参加団体のブースを回り、準備の様子を見、お話を伺ながら、9時からの放送開始を待ちました。放送の中では、自主防災組織・ペット対策・介護トリアージ訓練などの会場の報告と参加者の声を紹介しました。今年度は台風被害などが大きかったせいか、会場の参加者が多かったようです。昨年は数名だったペットの避難についての関心も高く、参加者が増えていました。いずれにしても、訓練は何回でも体験していただきたいものです。（参加：小餅・中村）

（小餅友子 記）

☆令和元年度「合同テロ対策訓練」(2020.2.14)

今年は東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会を見据えて爆破テロを想定した訓練ということで、会場は、陸上競技場、総合体育館に。陸上競技場のメインスタンドでの爆破テロによる発災を想定した避難誘導訓練ということで、爆弾処理の様子などが示され、一般の方の知らないところで、有事の際の備えをしている関係機関の日頃の訓練を実感できました。

（参加：島津・竹内・中村）

（小餅友子 記）

On Air オン・エア —むさしのFM市民の会だより—

Vol.30(2020年4月発行)

編集・発行：むさしのFM市民の会 運営委員会

題字・表紙デザイン：故松岡 裕子さん

代 表：小餅 友子

事 務 局：〒180-0003 武蔵野市吉祥寺南町 3-7-2 中村方 TEL/FAX 0422-44-4719

運営委員：皆藤 弥峰 鎌内 啓子 小林 一夫 日下部 礼子 島津 好江 竹内 正子 土田 萬里子 中村 茂美 藤川 千草 星野 高明